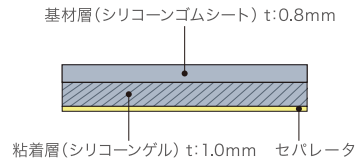


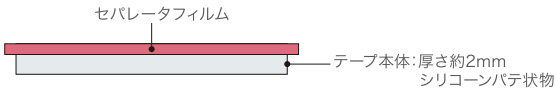
イカリ クイック リペア シート

構造		
	基材層 (シリコンゴムシート) t:0.8mm	粘着層 (シリコンゲル) t:1.0mm セパレータ
特長	一般タイプ	
外観	灰色	
補強層	なし	
標準サイズ(mm)	シートタイプ:300×1,000/ロールタイプ:100×3,000	
厚さ(mm)	1.8	
粘着性	自己粘着性	
硬さ	基材層 タイプA	55
	粘着層 アスカーCSR2	15以下
引張強さ(MPa)	10.0	
引裂強さ* クレセント形 (kN/m)	50	
切断時伸び*(%)	800	
使用温度範囲 (°C)	-40 ~180	
絶縁破壊電圧 (kV)	30以上	
低分子シロキサン量 (%)	0.83(Σ D3-D10)	

*基材層の測定値

(規格値ではありません)

イカリ クイック リペア テープ

構造		
	セパレータフィルム	テープ本体:厚さ約2mm シリコンパテ状物
色調	セパレータフィルム	ピンク
	テープ本体	透明
標準サイズ (mm)	25×3,000	
厚さ (mm)	約2.0	
硬化後(シリコンゴム)試験項目	測定値	環境条件(養生日数)
硬さ タイプA	45	23°C/50%RH(8日間)
引張強さ MPa	5.4	
切断時伸び %	730	23°C/50%RH(8日間)
引裂強さ アングル形 kN/m	16	
対モルタル接着性* N/cm	22	23°C/50%RH(8日間)
対シンエツ パッチシール接着性* N/cm	47	23°C/50%RH(8日間)
対パッチテープトウメイ接着性* N/cm	65	23°C/50%RH(12日間)

*基材層の測定値

(規格値ではありません)

IKARI イカリ消毒株式会社

本 社 | 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11
TEL. 03-3356-6191 FAX. 03-3350-1405大阪オフィス | 〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波5-1-60
TEL. 06-6636-2741 FAX. 06-6636-2720<https://www.ikari.co.jp/>

このパンフレットに記載されている内容は2025年9月現在のものです

お問い合わせ先



よりそい、つよく、ささえる。

IKARI

建築用防水シリコン粘着シート

どこでも

素早く

簡単修復



建築業界の常識を変えた メンテナンス用シリコン粘着シート

イカリクイックリペアシート・テープは優れた材料特性と施工性を兼ね備え、製造工場の屋内はもちろん、屋外の補修工事の簡略化と安全の維持に役立ちます。

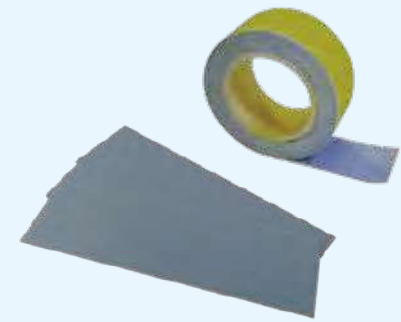
建築用防水シリコン粘着シート

イカリ クイック リペア シート

特許取得済み(第5765268号)

イカリ クイック リペアシートはプライマー処理不要で、優れた作業性と信頼性を兼ね備える建築用防水シリコン粘着シート。長期耐久性を発揮し、壁面クラックや隙間、排水溝、配管、屋根など幅広い用途で採用されています。

- 耐熱性・耐寒性に優れ、-40℃~180℃の広い温度範囲で安定した性能を発揮します。
- シリコン製なので、優れた耐久性、耐候性を発揮します
- 長期間に渡り、優れた気密・防水性能を発揮します。
- 優れた粘着性で、金属、コンクリートなどほとんどの材質によく粘着します。
- 金属やコンクリートなどを腐食・変質させることはありません。
- 耐炎性に優れ、発煙筒の直火が5分以上当たっても、延焼・炭化しません。
- 加工性に優れ、防水面の形状に合わせ、現場で簡単にカットして施工できます。
- 安全性が高く、環境負荷も少ない製品です。



■各種認定

・国土交通省 新技術情報提供システム
NETIS登録 TH-140017-VR、TH-190004-A
・東京都建設局新技術登録 1701015
・茨城県土木部新技術登録 a-17057
・首都高速新技術情報(橋梁)シリコン粘着シート
・福岡県土木整備部新技術登録 1801014A、
1901008A
・北海道建設部新技術登録 20201002

端部シール用シリコン接着テープ

イカリ クイック リペア テープ

イカリ クイック リペアテープは、イカリ クイック リペアシートの端部・重ね合わせ部分の仕上げに使用することで、防水の信頼性を高めるパテ状の接着テープです。

- 貼り付け後、一昼夜で硬化接着し、イカリ クイック リペアシートにもモルタル土台面をはじめ、各種被着体にも強固に接着します。
- コーキングガン・マスキングテープが不要で、誰でも簡単にきれいに施工できます。
- パテ状物なので、衣服や施工周辺を汚すことなく、隙間への充填が可能です。
- 廃棄物が少なく、環境にも優しい製品です。

イカリ クイック リペアテープ使用の効果

イカリ クイック リペアシートの端部、重ね合わせ部にイカリ クイック リペアテープを使用することにより、次の効果があり、防水の信頼性が高まります。

- ・大きな変形時の位置ずれを防ぎます。
- ・粘着層の露出を避け、粘着層への塵埃の付着・侵入を防止します。
- ・外的要因による端部のめくれを防止します。

イカリ クイック リペアシートの端部処理例



試験方法

目地部敷設を模して50mmの隙間を設けた2枚のモルタル板に、イカリ クイック リペアシートのみ(テープなし)と、端部にテープを使用したイカリ クイック リペアシートを貼った試験体を準備。(株)島津製作所製オートグラフを用い、引張速度50mm/min.で50mm隙間を75mm位置まで引っ張り、10分保持。さらに100mm位置まで引っ張り、10分保持して状態を確認した。

試験結果

イカリ クイック リペアシートのみ(テープなし)では50mm→100mm(移動量50mm)の拡張により、端部の粘着層が大きく露出したが、端部にテープを使用したものでは、テープがイカリ クイック リペアシート端部をしっかりと保持した状態を保っており、粘着層の露出や位置ずれが発生しなかった。大きな動きが想定される場合には、端部の粘着層が露出して外的要因を受けやすくなるため、イカリ クイック リペアテープの端部処理が有効と考えられる。

施工要領

STEP 01

施工前の調整

イカリ クイック リペアシートの敷設面は二種ケレンと水洗を行い、下地を調整します。

＊被着面が完全に乾燥しているかを施工前に確認してください。



被着面のゴミ油分を取り除き、手のひらに付着分がないことを確認してください。



STEP 02

イカリ クイック リペア シートの準備

現場でカッターによる寸法調整が可能です。カット後、セパレータフィルムを剥がします。

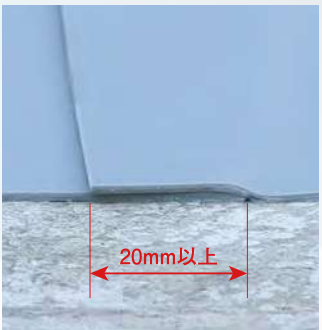


＊目地幅は、シート幅の3分の1以下とします。

STEP 03

イカリ クイック リペア シートの貼り付け

上から下へシートを伸ばさないよう慎重に貼り付けます。貼り付け後は、シートを手で押すなどして貼り付け面をなじませます。重ね合わせ幅は20mm以上とし、step 4の要領で、テープで接着固定をします。



STEP 04

イカリ クイック リペア テープでシールして完成

イカリ クイック リペアテープをセパレータフィルムを付けた状態で、イカリ クイック リペアシート端部と被着体にかぶせるように載せ、セパレータフィルムの上からロールなどを使って押しつけてください。その後、セパレータフィルムを180度方向に静かに剥がします。包装開封後は、30分を目安に使い切ってください。



解説動画はこちら